

## 平成 30 年度学校目標

学校目標	取 組 の 内 容	
	具体的な方策	評価の観点
<p><b>1 &lt;教育課程・学習指導&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを効果的に用いる方法や主体的・対話的で深い学びのための授業作りに全ての教科・教員で取り組む。</li> <li>・外国につながる生徒への支援を円滑に実施する。相模原青陵高等学校との再編統合に向けて、円滑に業務を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの利活用促進とプレテストを踏まえた授業・試験の研究などの授業改善の取組みの共有と研究を進める。また、国際科・理数科の取組みを授業や普通科行事等に引き継ぐ。</li> <li>・個別対応授業・補習・相談などを担当者間で情報共有しながら実施するとともに、他校の取組みの研究や支援団体との連携を行う。相模原青陵高等学校と協力して備品・書類等の受け入れ準備やCEMLA事業等を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒による授業評価の項目4（生徒主体の授業の工夫）における「4かなり当てはまる」の回答率40%以上となったか。また、教科・個人での取組みの共有と研究を実施できたか。国際科・理数科の継承を円滑に実施できたか。</li> <li>・外国につながる生徒への支援の共有をしつつ適宜改善を進められたか。相模原青陵高等学校との連絡・調整と校内での検討を行い、再編統合への業務を進展させることができたか。</li> </ul>
<p><b>2 &lt;生徒指導・支援&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動や学校行事への積極的参加を促し、生徒が充実して学校生活を送れるよう取り組む。</li> <li>・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、交通安全指導や、いじめを許さない環境づくりに取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動や学校行事において、生徒の充実した活動が計画的にできるようグループ・顧問会議等で検討する。</li> <li>・相模原市の新条例施行を踏まえて、交通安全指導を実施する。また、改定した「学校いじめ防止基本方針」等に基づき、多様な生徒によりきめ細かな支援や指導を行うとともに、定期的にアンケートを実施し把握に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の充実した活動が計画的かつ適切に運営できたか。また、普通科の部活動加入率の向上が図れたか。</li> <li>・新条例を生徒・保護者に周知し、全教職員で交通安全指導を行い、生徒の交通安全に努めることができたか。また、「学校いじめ防止基本方針」等を教職員に周知し、いじめを許さない環境づくりを行うことができたか。</li> </ul>
<p><b>3 &lt;進路指導・支援&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒個々の進路希望の実現をめざし、進学指導の充実を図る。</li> <li>・入試改革の動向を踏まえ、キャリア教育プログラムの改訂を進め、生徒の主体性を伸ばすための探究活動の充実をめざす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬試験等のデータ分析を活用するとともに、安易に推薦に流れないよう進学の目的を明確に持たせるよう指導を行う。</li> <li>・入試改革の動向を周知するとともに、各学科・教務と連携し、新入試への対応を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験・一般受験での受験決定率を49.6%から50%以上に、センター試験受験率を52%から60%に増加させることができたか。</li> <li>・新入試への対応が生徒・保護者にとってわかりやすいキャリア教育プログラムに改訂できたか。</li> </ul>
<p><b>4 &lt;地域等との協働&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の小・中学校・大学や教育機関等とより一層の連携を図る。</li> <li>・地域の自治会・公民館等と情報交換を行い、地域との協働を推進し、地域に愛され、信頼される学校づくりを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弥栄トリニティや各種行事、部活動、海外姉妹校受入れ事業などにより、積極的な連携を行う。</li> <li>・地域清掃、ふれあいコンサート、オーストラリア姉妹校受入れ事業などを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科や部活動などの特色を活かした連携を実施し、地域貢献ができたか。</li> <li>・地域清掃、ふれあいコンサート、オーストラリア姉妹校受入れ事業等に参加し、地域に望まれる交流をすることができたか。</li> </ul>
<p><b>5 &lt;学校管理・学校運営&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の防災対策ならびに施設面での安全性の向上を図る。</li> <li>・私費の会計処理の点検がスムーズに確実に行われるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の主体的な防災訓練を継続する。避難所初期対応について具体的な対応マニュアルを作成する。設備の安全状況を再点検し改善を図る。</li> <li>・私費の会計のマニュアルを改訂し徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の防災意識の向上が図れたか。避難所初期対応についての具体策が作られたか。施設の安全性の点検が十分にできたか。</li> <li>・私費の会計処理の手続きや点検に関して改善が見られたか。</li> </ul>